

一スタッフ一

| 役 職 | スタッフ名 |
|--------|-------|
| 技術科長 | 小西 康彦 |
| 技術科長代理 | 飯塚 明寿 |
| 主 幹 | 3 名 |
| 主 査 | 6 名 |
| 技 師 | 9 名 |

一概要一

<基本方針>

放射線技術科の基本方針として、以下の1～6に対する貢献を挙げている。

1. 医療における質の向上
2. 医療における安全担保
3. 患者満足度向上
4. チーム医療
5. 経営改善
6. 地域社会活動

特に、緊急検査への対応力を重要課題と位置づけ、時間外であっても、CT検査だけでなく、MRI検査・心臓カテーター検査・脳血管造影検査等が速やかに実施できる体制を構築してきた。また、様々なニーズによる時間内緊急検査依頼へも極力対応するように努力をしている。毎週土曜日にMRI検査(単純)の予約枠を設定し、脳ドック検査や土曜日を希望される患者様のニーズに対応している。

<医療機器の整備>

今年度は、MRI装置、PACS、RISが更新された。特に、MRI装置が3.0Tとなった事で検査スループットが上がり件数が増えることが予想される。そのため、3.0T装置での検査に対応できる技師を増やすことが早急な課題となる。

<ローテーション研修>

多数の装置を稼働させるためには、ひとりの技師が複数の装置を扱える事が必須となる。現状、日常運用を行いながらローテーション研修を行うため、個人の努力だけでは限界があり、組織としての対応(方針)が重要となる。

今年度は、次年度から救命センターにある装置を扱うための事前研修も必要となりさらに厳しい状況となる。この状況は、次年度以降も続きより長期的な視野が必要である。

<心臓CT処理>

心臓CTの画像処理は技師が行っており、1件当たりの所要時間は平均90分(医師の要望を余すことなく満たして

いるため)となっている。効率化が課題であるが、処理内容の簡素化よりもスタッフの協力体制を重要視したい。

<JMIP：外国人患者受け入れ医療機関認証制度>

JMIPの認証を受けるにあたり、新たに検査説明ビデオを作成した。これをiPadに組み込み、待ち時間や移動時間に活用することで、検査前処置や更衣方法などを視覚的に理解してもらうことができる。今後、様々な検査・部位を作成していきコンテンツの充実を図りたい。

<Radica>

Radicaとは、放射線治療部門で実施しているスケジュールカードで、照射日・照射終了日・診察日などのスケジュールをカレンダー形式でカードに記載し患者様に渡している。照射や診察の都度、来院チェックを行い、残り回数や終了日を目標として視覚化する事で患者様のモチベーション維持に役立てばと考えている。

一実績一

当院の診療放射線技師の有する認定資格は以下のとおり。

| 資 格 | 人数 |
|-------------------|-----|
| 第1種放射線取扱主任者 | 3 名 |
| 第1種作業環境測定士(放射性物質) | 2 名 |
| 衛生工学衛生管理者 | 1 名 |
| 医学物理士 | 1 名 |
| 消化器内視鏡技師 | 1 名 |
| 医療情報技師 | 4 名 |
| 検診マンモグラフィ撮影技師 | 5 名 |
| 放射線管理士 | 3 名 |
| 放射線機器管理士 | 3 名 |
| 医用画像情報管理士 | 6 名 |
| 臨床実習指導者 | 6 名 |
| X線CT認定技師 | 1 名 |
| 肺がんCT認定技師 | 1 名 |
| 放射線治療品質管理士 | 2 名 |
| MR専門技師 | 1 名 |
| 医用画像情報専門技師 | 1 名 |

<実習生の受け入れ>

2012.6月～7月：大阪物療学園 2名

<施設見学の実施>

杏林大学病院(東京都)

メディカルスキヤング中野(東京都中野区)

木沢記念病院(岐阜県 美濃加茂市)

梶川病院(広島市)